

## 令和7年度 高松市地域学校協働活動【活動報告】

|                           |                  |
|---------------------------|------------------|
| モデル校                      | 弦打小学校            |
| 地域学校協働活動推進員<br>(コーディネーター) | 1名 (主な役職) PTA 会長 |



### 1. 地域と学校が共に目指している事

弦打校区が好きで、大人になっても住みたいと思える町をつくるために、地域と学校がパートナーとなって連携し、子どもたちの育ちを共に支えること。その中で子どもたちが地域の温かさと誇りを感じ、「弦打で育ってよかった」と思える環境を整えること。

### 2. 活動の内容

【第1回】6月18日(水)

- ・教育目標、学校経営方針、教育課程の編成、本年度の重点について

【第2回】10月21日(火)

- ・学習状況調査の結果、今後の指導について
- ・1学期学校評価結果、学校運営に関する質疑応答

【第3回】2月4日(水)

- ・2学期学校評価結果
- ・本年度の成果と課題、次年度の改善点について

### 3. 今年度の成果

#### ①第1回学校運営協議会

- ・委員から多様な意見や助言を得ることで、地域や保護者が学校に求めているニーズを具体的に把握することができた。
- ・今後の教育活動の方向性や取組について共通理解を深めることができたことで、学校と地域が連携しながら、円滑に教育活動を推進していくための基盤を整えることができた。

#### ②第2回学校運営協議会

- ・協議を通して、成果や課題が明らかになり、それらに対する具体的な対策について共有することで、学校の現状を多面的に確認することができた。
- ・「弦打小学校のよさを更に伸ばしていくための教育活動の在り方」について意見交換が行われた。これらの意見を通して、学校の強みを生かした今後の取組の方向性について共通理解を図ることができた。

#### ③第3回学校運営協議会

- ・協議の中で、指摘された課題を踏まえ、今後はより具体的な改善策や実践につながる取組となるよう努めていくことを確認した。
- ・本校が重点的に取り組む二つの課題「学校に行くのは楽しいと感じる子どもを育てること」「今住んでいる地域の歴史や自然、産業への関心を高めること」について意見交換を行い、それぞれの課題に対する共通理解を深めることができた。

### 4. 次年度に向けての課題

- ・教職員に対して学校運営協議会の役割や意義への理解を一層深めるとともに、協議内容が学校運営や教育活動に具体的に生かされるよう、実行力の向上を図る。
- ・今年度の協議会で明らかになった課題や成果を教職員と共有し、次年度の教育課程編成や教育活動に適切に反映させる。
- ・地域コーディネーターとの連携を一層強化し、地域人材や地域資源を効果的に活用することで、学校と地域が協働して子どもの成長を支える体制づくりを進める。

## 地域学校協働活動

### コーディネーター

#### 1. コーディネーターの主な活動内容

| No | 項目      | 内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|----|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①  | 合同防災訓練  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10月25日（土）の学習参観において「弦打校区防災訓練」を地域と連携して実施した。この訓練では、児童・教職員・地域住民が一体となり、避難行動や情報伝達の確認を行った。地域の防災力を高めるとともに、子どもたちが地域の一員として防災意識を持つことができた。</li> </ul>                                                                                                                                                                             |
| ②  | おやじの会募集 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年度初めにおやじの会のチラシを小学校の保護者に配り、2人の回答があった。その後、グループLINEでイベントの手伝いの募集をかけて、都合のつく人に来ていただいた。</li> <li>・ おやじの会のメンバーは、サマーナイトパーティーや放課後つるぴー教室のジャガイモ掘り、弦打校区の運動会での出店のお手伝いをしていただいた。子どもが楽しく遊べるイベントに取り組んでいるが、参加したおやじのメンバーも子どもと触れ合い楽しんでいた。</li> </ul>   |

## 2. 苦労したことや、今後解決しようと考えている事

- ・ 合同防災訓練の際に、保護者と地域の方のつながりを持ってもらえるよう、避難してくる時に、まずは一次避難所に行っていた。そこで地域の方との顔合わせができた。
- ・ 一次避難所によっては、多くの保護者が来るところがある一方、誰も来ないところもあり、今後の課題だと思う。

## 3. 成果・効果

- ・ 大きな混乱もなく防災訓練が実施できた。
- ・ 学習参観と防災訓練を同日に実施したので、保護者の参加も多く、地域とのつながりもできたと思う。

## 4. これまでの活動全般を通して感じていることや、今後の展望など

- ・ 地域や学校でいろいろな役職をしているので、これがコーディネーターの活動だというのがよくわからない。
- ・ コーディネーターを各校原則一人としているが、何人かで協力してやる方がやりやすいと思った。
- ・ 今回、おやじの会の募集をしたところ、3名の方が入ってくれた。行事で人手がいる時に連絡して、都合のつく人に来てもらった。毎年募集して、人数を増やしていきたい。

## 学 校

### 1. 成果・効果と今後の見通し

- ・活動を通じて、学校と地域が協働し、子どもたちの安全を守る力を育むことができた。
- ・子どもたちの地域理解が深まり、地域住民との交流が活発になっている。
- ・今後は、防災学習の振り返りを基に、より実効性のある防災教育の仕組みづくりを進めていきたい。